

## エコキャンドルの作り方

- 油が熱くなっているので、びんを持つ時に注意して下さい。
- びんを割らないよう、ていねいに持ちましょう。

### 必要な材料

- ・使った天ぷら油      ・塩      ・空きペットボトル 2～3 本
- ・電気なべ      ・凝固剤      ・クレヨン      ・紙コップ
- ・あきびん(小さめのもの)      ・タコ糸      ・飾りのシールなど
- ・わりばし      ・びんを冷やすためのバット

### 1 キャンドル用の油を準備します

何度も使った食用油（使用済み油）は、臭いや色がきつくなるので、塩と水を混ぜて（塩析）という方法で、少しだけきれいにします。

#### <塩析の方法>

- ① 500ccのペットボトルに使用した油200cc、水50cc、塩小さじ1を入れて、20回ぐらいよく振る。
- ② 静かに置いておくと、時間がたつにつれて、油の汚れが水との間に出てくる（時間がたつほど、しっかり分かれる）。
- ③ 上の方に油、次に汚れ、下に水と分かれるので、上の油の部分だけを使う。

### 2 油をキャンドル用に固めます

- ① 油に凝固剤（6～8%）を入れてよく混ぜ合わせ、鍋で熱を加え80℃を保つ。
- ② 油を紙コップに入れ、クレヨンで色をつける（この時やけどをしないようによく注意する）。

### 3 エコキャンドルを作ろう

- ① 油をひたしたたこ糸を割りばしの真ん中ぐらいのところに挟み、たこ糸がびんの底につくようにする。
- ② びんに入れる油の色を決める。
- ③ バットに保冷剤を置いてその上にびんをのせ冷やす（保冷剤の上にタオルを置く）。

- ④ さめたら、2色目をつくり注ぐ。
- ⑤ びんの周りに手で持つところを残しスパンコールを貼って、飾りをつける。
- ⑥ 油が完全に固まったら、芯を引っ張らないようにそっと、びんの高さで、たこ糸を切り出来上がり！

●注意

- ◇使用済み食用油でもエコナなどの健康油は固まりません。
- ◇使用済み食用油などで、火を付けた直後は、多少黒いススが出ます(臭いも出ます)。
- ◇燃え続けると瓶の中に二酸化炭素がたまり、火が消えることがありますが、二酸化炭素を吹き飛ばすと、またつきます。
- ◇びんが熱くなるので気を付けてください。